

# クリーンセンター ニュース

第6号

発行者  
秦野市伊勢原市環境衛生組合  
施設企画課（秦野市曾屋4624番地）  
Tel 0463-82-2500  
Fax 0463-83-5933  
E-mail: info@hadanoshi-iseharashi-kek.or.jp

平成19年10月5日発行

## 環境アセス現地等調査の結果(中間報告)

クリーンセンターによる環境への影響を調べるためには、その基礎となる現況を把握する必要があります。そのため、本年4月から現地等調査を実施していますが、このたび、春季及び夏季調査結果が出ましたのでお知らせします。

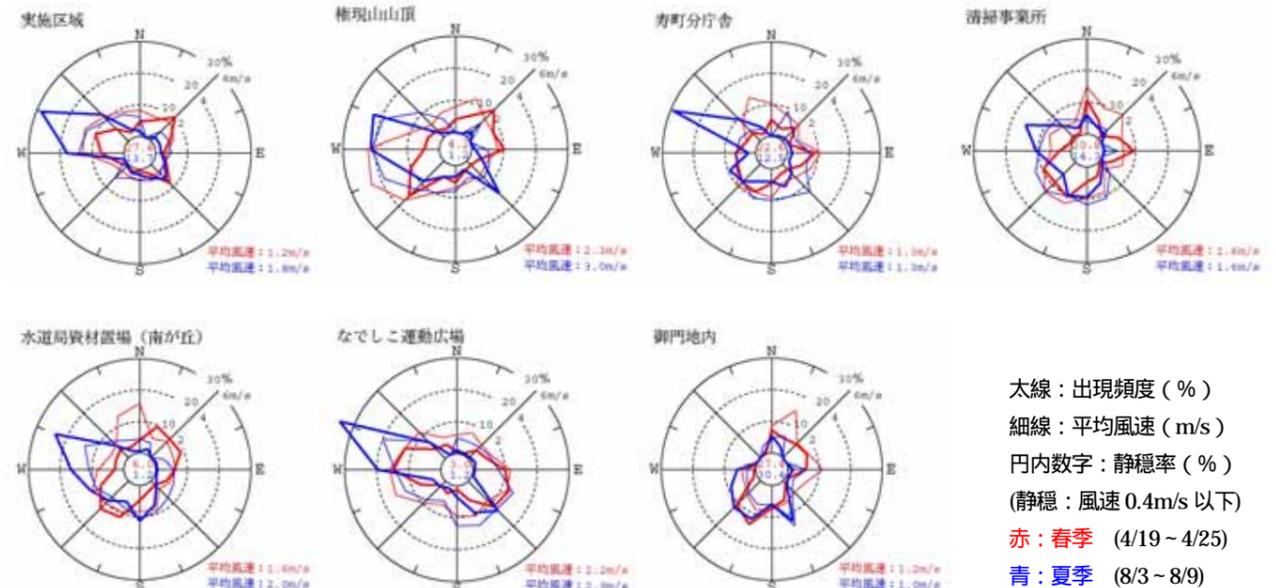
### 大気汚染

1 環境大気 すべての調査地点で春季・夏季ともに環境基準値等を下回っていました。

調査項目	調査地点	測定値		備考
		春季(4/19~4/25)	夏季(8/3~8/9)	
二酸化硫黄 (SO <sub>2</sub> )	実施区域	0.004 (0.008)	0.003 (0.005)	[環境基準] 1時間値の1日平均値が0.04ppm以下、 かつ1時間値が0.1ppm以下 測定値: 1日平均値の最大値 (1時間値の最大値) 単位: ppm
	寿町分庁舎	0.007 (0.013)	0.006 (0.009)	
	清掃事業所	0.007 (0.013)	0.002 (0.005)	
	水道局資材置場(南が丘)	0.007 (0.015)	0.004 (0.006)	
	なでしこ運動広場	0.005 (0.009)	0.006 (0.009)	
	御門地内	0.005 (0.009)	0.006 (0.008)	
二酸化窒素 (NO <sub>2</sub> )	実施区域	0.021	0.005	[環境基準] 1時間値の1日平均値が0.04ppmから 0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下 測定値: 1日平均値の最大値 単位: ppm
	寿町分庁舎	0.034	0.014	
	清掃事業所	0.029	0.013	
	水道局資材置場(南が丘)	0.031	0.011	
	なでしこ運動広場	0.030	0.011	
	御門地内	0.031	0.012	
浮遊粒子状物質 (SPM)	実施区域	0.024 (0.051)	0.052 (0.089)	[環境基準] 1時間値の1日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> 以下、 かつ1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> 以下 測定値: 1日平均値の最大値 (1時間値の最大値) 単位: mg/m <sup>3</sup>
	寿町分庁舎	0.026 (0.062)	0.040 (0.096)	
	清掃事業所	0.030 (0.071)	0.072 (0.141)	
	水道局資材置場(南が丘)	0.024 (0.056)	0.052 (0.086)	
	なでしこ運動広場	0.025 (0.065)	0.034 (0.069)	
	御門地内	0.023 (0.049)	0.050 (0.101)	
塩化水素	実施区域	<0.002	<0.002	[環境庁大気保全局長通達] 目標環境濃度値 0.02ppm (定量下限値 0.002ppm) 単位: ppm
	寿町分庁舎	<0.002	<0.002	
	清掃事業所	<0.002	<0.002	
	水道局資材置場(南が丘)	<0.002	<0.002	
	なでしこ運動広場	<0.002	<0.002	
	御門地内	<0.002	<0.002	
総水銀	実施区域	0.0010 ~ 0.0023	0.0015 ~ 0.0021	[環境省通知] 環境中の有害大気汚染物質による健康 リスクの低減を図るための指針となる数値 指針値 0.04µg/m <sup>3</sup> 単位: µg/m <sup>3</sup>
	寿町分庁舎	0.0004 ~ 0.0022	0.0004 ~ 0.0014	
	清掃事業所	0.0006 ~ 0.0023	0.0011 ~ 0.0017	
	水道局資材置場(南が丘)	0.0004 ~ 0.0021	0.0005 ~ 0.0010	
	なでしこ運動広場	0.0006 ~ 0.0024	0.0013 ~ 0.0018	
	御門地内	0.0003 ~ 0.0022	0.0010 ~ 0.0020	
ダイオキシン類 (大気)	実施区域	0.033	0.0085	[環境基準] 1年平均値が0.6pg-TEQ/m <sup>3</sup> 以下 単位: pg-TEQ/m <sup>3</sup>
	寿町分庁舎	0.024	0.012	
	清掃事業所	0.026	0.011	
	水道局資材置場(南が丘)	0.075	0.033	
	なでしこ運動広場	0.024	0.011	
	御門地内	0.022	0.012	
	末広小学校		0.0091	
	山谷自治会館		0.015	
ベンゼン	柳川原取水場 (道路沿道)	平日(8/7~8/8)	休日(8/4~8/5)	[環境基準] 1年平均値が3µg/m <sup>3</sup> 以下
トリクロロエチレン		0.69	1.8	[環境基準] 1年平均値が200µg/m <sup>3</sup> 以下
テトラクロロエチレン		0.26	0.60	[環境基準] 1年平均値が200µg/m <sup>3</sup> 以下
ジクロロメタン		1.1	2.1	[環境基準] 1年平均値が150µg/m <sup>3</sup> 以下

## 2 地上気象 (風向・風速)

春季は南南西・南西、夏季は西北西・西の風が多く見られました。また、権現山山頂、なでしこ運動広場は、他の地点に比べて風が強い傾向がありました。



## 3 上層気象

上層気象調査では、上層の風向風速だけでなく、気温を観測し、逆転層の出現状況等を調査しております。

通常、大気温度は、地表面から上層に行くにつれ、低くなっていきますが、逆に下層ほど気温が低くなる層のことを逆転層といい、特に夜間の放射冷却によって、地表面付近の空気が冷えてできる逆転層のことを接地逆転層といいます。接地逆転層は、日の出から日中にかけて地面が温まることで解消されますが、その際に、大気汚染物質の濃度が地上付近で一時的に高くなる場合があります。この現象をフミゲーション(いぶし現象)といいます。

春季及び夏季の調査では、夜間から朝方にかけて逆転層(接地逆転層含む)の出現は確認されましたが、高濃度となるおそれのある、この接地逆転層は出現していませんでした。

なお、接地逆転層は、寒候期の晴天で風が弱いときに発達することが多いため、秋季及び冬季においても同調査を実施し、観測された逆転層の状況を踏まえ、環境への予測・影響について評価してまいります。

## 水質汚濁

水質調査については、実施区域(現し尿処理施設)排水口の上流・下流の2地点で夏季(8/3)の調査(生活環境項目:8項目、健康項目:27項目、規制項目:9項目)を行い、生物化学的酸素要求量(BOD)及び大腸菌群数で両地点とも環境基準値を上回る数値が確認されましたが、その他の項目では、環境基準値(設定のあるもの)以下でした。

## 土 壌 汚 染

土壌汚染調査については、実施区域内で環境基準項目(28項目)・重金属類(含有試験4項目)の調査を行い、すべて環境基準値以下でした。また、ダイオキシン類については、実施区域内及び周辺5地点での調査を行い、各地点とも環境基準値以下でした。

調査項目	調査地点	測定値(8/2)	備考
ダイオキシン類 (土壌)	実施区域	18	[環境基準] 1000pg-TEQ/g以下  単位:pg-TEQ/g
	寿町分庁舎	2.1	
	清掃事業所	18	
	水道局資材置場(南が丘)	120	
	なでしこ運動広場	13	
	御門地内	8.2	

## 悪 臭

悪臭調査については、実施区域敷地境界の2地点及び関係車両主要走行ルートである市道63号線沿道の1地点で1日2回(8/3の午前・午後各1回)の調査(特定悪臭物質22項目・臭気指数)を行い、臭気指数については、神奈川県知事の定める規制基準値以下でした。また、特定悪臭物質22項目(規制対象外)についても、最も厳しい基準値を下回っていました。

## 植 物・動 物・生 態 系

調査項目	確認種数	確認された主な注目種
	累計(春季・夏季)	(環境省レッドデータブック・リスト、神奈川県レッドデータ生物調査報告書2006)
植物	542	ヤブサンショウ、カワチヤ、エビネ、キンラン、サガミラン
哺乳類	7	
鳥類	猛禽類以外の鳥類	コチドリ、ヒメアマツバメ、キセキレイ、ビソズイ、モズ、アカハラ、ヤブサメ、エゾムシクイ など17種
	猛禽類	ミサゴ、オオタカ、ツミ、ハイタカ、ノスリ、サシバ
両生類	2	アズマヒキガエル
爬虫類	4	トカゲ、シマヘビ、アオダイショウ
昆虫類	433	カリヤンマ、マユテアカネ、ミヤマアカネ、ヤマトタムシ、モモグロハナカミキリ、クモガタヒョウモン など11種
魚類	6	ウグイ、アブラハヤ、シマドジョウ、ホトケドジョウ
底生動物	62	ハゲロトンボ、ヨシボソヤンマ、ヤマサナエ、マイコアカネ
付着藻類	53	

## 今後の現地等調査予定について

・**通年調査** 引き続き平成20年3月まで実施区域内における気象及び大気汚染の調査を実施

### ・季別調査

予定年月	調査項目
平成19年	10月下旬 大気汚染(秋季:気象及び大気汚染)、道路騒音、道路振動、安全(交通)
	11月下旬 環境騒音、低周波空気振動、環境振動、景観(秋季)
	12月下旬 日照障害、電波障害
平成20年	1月下旬 大気汚染(冬季:気象及び大気汚染)、水質汚濁(冬季)
	2月下旬 景観(冬季)

植物・動物・生態系については、平成20年3月まで適宜調査を実施  
季別調査の大気汚染は、周辺5地点での調査及び実施区域内の上層気象調査

道路交通に係る関係調査(大気・騒音・振動・交通等)は、10/17~18に県道秦野二宮線等で行う予定です。(雨天延期)

## 環境影響予測評価書案の手続きについて

・**予測評価書案の手続き** ... 現地調査の進捗に合わせ、可能な項目から順次予測評価を行うとともに、環境影響予測評価書案(以下「予測評価書案」という。)については、平成20年6月の県知事への提出を目的に作成作業を進めます。

・**県条例に基づく説明会等** ... 予測評価書案の提出後、神奈川県環境影響評価条例で定める住民説明会を開催します。また、県知事は、予測評価書案の審査に当たり公聴会を開催します。

## クリーンセンター施設検討委員会を開催

クリーンセンター建設に当たって、事業方式や発注方法を検討するための組織として、組合議員、学識経験者、行政職員からなる委員14名により「クリーンセンター施設検討委員会」を本年7月に開催しました。今後も会議を重ね、来年度末までの取りまとめを目標に進めています。

次回の会議は、11月5日(月)に予定しています。

詳細につきましては、ホームページに掲載します。(http://www.hadanoshi-iseharashi-kek.or.jp)

## 『上層気象調査現地説明会』を開催します!!

平成19年4月より、1年をかけて環境アセス現地等調査を行っていますが、今回、春季の調査時にも開催しました、上層気象調査の様子を皆様に見ていただく機会として現地説明会を設けましたので、是非この機会にご覧になってみてください。

### 現地説明会の日程等

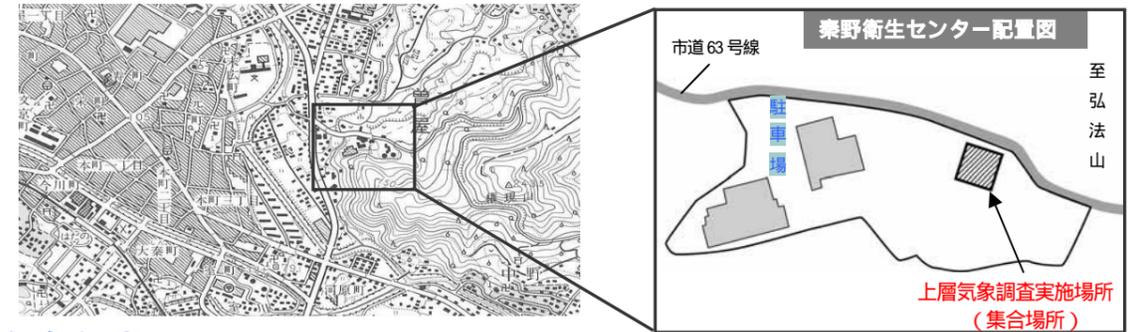
日時:平成19年10月21日(日) 場所:秦野衛生センター敷地内

第1回:午前11時30分から午後0時30分まで(気球の放球は正午です。)

第2回:午後2時30分から午後3時30分まで(気球の放球は午後3時です。)

どちらにご参加いただいても構いません。また、申込みは不要です。当日現地にお越しください。

なお、小雨でも実施いたしますが、大雨等の場合はお手数ですが、施設計画課(82-2500)まで確認をお願いします。



### 上層気象調査とは?

上層風は、一般的に地上風と風向風速が異なり、また、気温は通常上層に向かうほど低くなります。上層気象調査では、観測機器をつけた気球を上げて鉛直方向の気温等を観測し、得られたデータ等を基に、煙突からの排ガスの拡散などを予測します。



このニュースは、クリーンセンター建設用地周辺の自治会にお届けするとともに秦野市内及び伊勢原市内の公共施設でも配布用として置いています。

ご意見、ご質問等は下記へお寄せください。

秦野市伊勢原市環境衛生組合 施設計画課 電話:82-2500 FAX:83-5933  
ホームページ: http://www.hadanoshi-iseharashi-kek.or.jp E-mail: info@hadanoshi-iseharashi-kek.or.jp

